

二級建築士試験／木造建築士試験 指定科目に該当する開講科目一覧

学校種別: 大学	学校課程コード: 4013-151-250
所在地都道府県: 福岡県	審査受付番号: 171500
学校名 課程名: 北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科	
対象入学年: 令和7年度(2025年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2024/12/24

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	製図基礎(演習)	1年	2
①建築設計製図	設計製図Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	設計製図Ⅱ	2年	2
①建築設計製図	設計製図Ⅲ	3年	2
①建築設計製図	設計製図Ⅳ	3年	2
小計			10
②建築計画③建築環境工学④建築設備	集住空間論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築・都市計画学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史概論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学基礎	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	エネルギーと室内環境	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学実験	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	音と光の環境デザイン	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	パッシブシステムデザイン	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境計画演習	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境設備基礎	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境設備実験	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備デザイン	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境設備演習	3年	2
小計			28
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰと演習	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	保全構造実験	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築振動学・荷重論	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料力学	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	木質系構法	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート系構造の設計	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄骨系構造の設計	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造デザイン	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計演習	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料Ⅰ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料実験	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料設計演習	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料Ⅱ	1年	2
小計			28
⑧建築生産	建築生産・施工	2年	2
⑧建築生産	建築生産設計演習	3年	2
⑧建築生産	保全施工実験	3年	2
小計			6
⑨建築法規	建築法規	3年	2
小計			2
⑩複合関連科目	環境造形演習	1年	2
⑩複合関連科目	建築景観デザイン工学	2年	2

学校種別: 大学

学校課程コード: 4013-151-250

所在地都道府県: 福岡県

審査受付番号: 171500

学校名 課程名: 北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科

対象入学年: 令和7年度(2025年度) 修業年限: 4年

新規申請の認定通知日: 2017/12/25

必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

変更申請の認定通知日: 2024/12/24

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	都市環境計画	3年	2
		小計	6
		①～⑨計	74
		①～⑩計	80

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。